

平成24年度

公立・法人保育所(園)園児募集案内

八重瀬町役場 児童家庭課 保育係
TEL: 998-7163
FAX: 998-7164

問合せ先

※期間以降の申込については、
欠員補充の対象となります。

受付時間
午前8時30分～午後5時15分まで
(正午～午後1時を除く)
(土、日、祝日及び閉庁日の受付は行っておりません。)

●新規申込
平成23年11月7日(月)
平成23年11月30日(水)
平成23年12月9日(金)

●在園児
平成23年11月7日(月)
平成23年11月30日(水)
平成23年12月9日(金)

申込期間

※保育所(園)へ入所(園)できる児童は町内に居住し、
集団保育が可能な乳幼児です。

本町では、次のとおり
公立及び法人保育所(園)の
園児を募集します。

八重瀬町告示第36号
平成23年10月17日

平成23年9月30日現在
人口: 27,901人
男: 13,950人
女: 13,951人
世帯数: 9,899世帯
面積: 26.90km²

平成23年度上半期(平成23年9月30日現在)

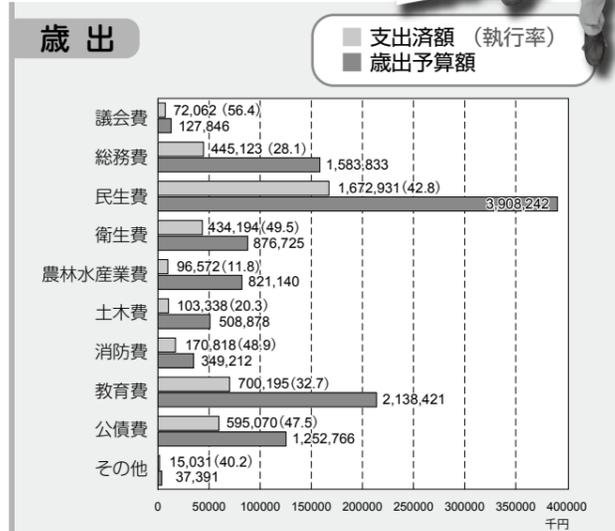
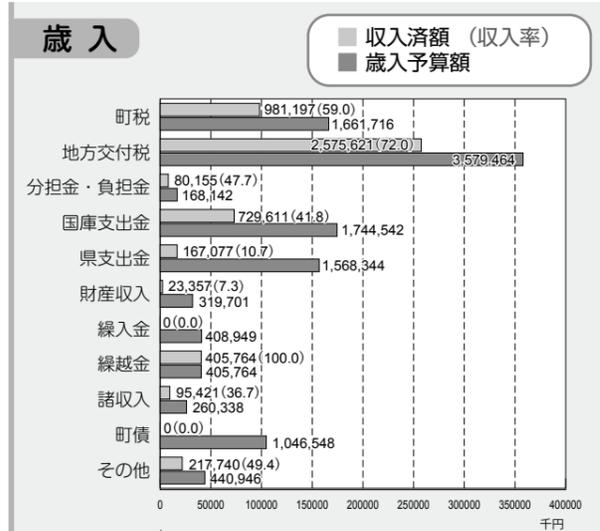
八重瀬町財政状況

財政事情書の作成及び公表に関する条例第2条により、
平成23年度上半期の財政事情を次のとおり公表する。

来月号は
平成22年度
決算を報告します。

CHECK!

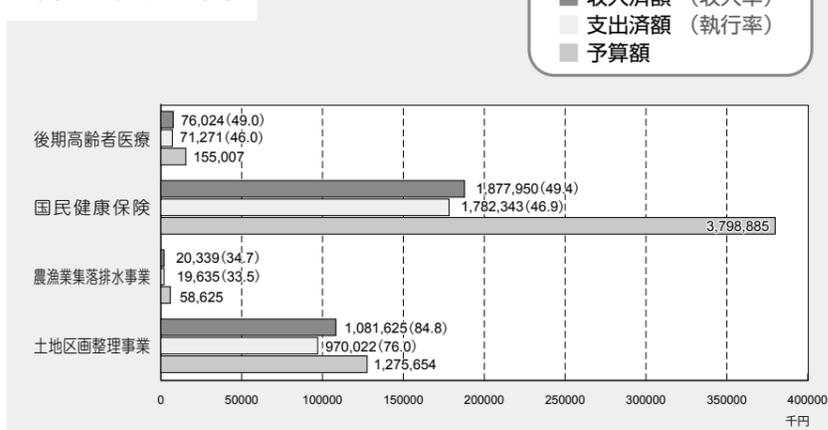
一般会計



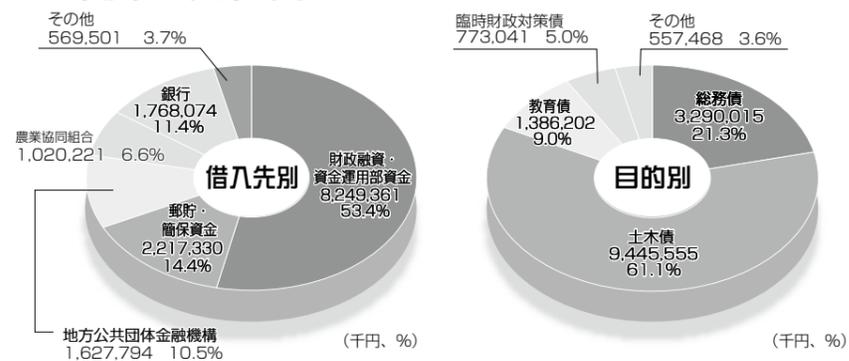
歳入予算額: 11,604,454千円
収入済額: 5,275,943千円 (収入率: 45.5%)

歳出予算額: 11,604,454千円
支出済額: 4,305,334千円 (執行率: 37.1%)

特別会計



町債の現在高 (町債総額 15,452,281千円)



財産の状況



一時借入金の状況

500,000千円

平成24年度 幼稚園児募集

平成24年度町立幼稚園児を次のとおり募集します。

- ◆ 該当児童
5歳児 平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた幼児
4歳児 平成19年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた幼児

◆ 受付期間・場所

	受付期間	受付場所
東風平幼稚園	12月1日(木)・2日(金)・5日(月)の3日間 午後3時～4時30分	東風平幼稚園
白川幼稚園 具志頭幼稚園 新城幼稚園	12月1日(木)・2日(金)の2日間 午後3時～4時30分	各幼稚園

- ◆ 提出書類
① 入園願書
② 就園前幼児の状況調査票
※親子面談を行いますので、入園児を連れて幼稚園へお申し込みください。

◆ 願書配布

教育委員会学校教育課、各幼稚園で配布

◆ 預かり保育について

教育時間終了後も保護者の希望により預かり保育を実施しています。
詳しくは各園へお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

東風平幼稚園 ☎998-2125
具志頭幼稚園 ☎998-3644
白川幼稚園 ☎998-4037
新城幼稚園 ☎998-5024

インフルエンザ予防接種のお知らせ

～ 65歳以上予防接種 ～

大人の定期予防接種の目的は、感染症のまん延の予防より、個人の発病又はその重症化の防止に重点が置かれています(予防接種法2条3項)。
インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こります。インフルエンザの症状は突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、腰痛、全身のだるさといった全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのが特徴です。
インフルエンザワクチンが十分は効果を維持する期間は接種後2週間後から5ヶ月とされています。
接種を希望する方は、流行前に予防接種を受けるようにします。

- 助成期間 平成23年11月1日～平成24年2月29日
- 助成対象者 ①接種当日 満65歳以上の町民
②接種当日 満60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓または呼吸器機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害(身体障害者手帳1級程度)を有する者
- 実施場所 町指定医療機関(沖縄県医師会加盟医療機関)
- 接種料金 1,000円(生活保護受給者は無料)
- お問い合わせ先 保健センター 998-1149

平成23年度県税・市町村税滞納整理強化月間

沖縄県と県内市町村が協働して一斉に県税及び市町村税の徴収強化に取り組み、自主財源及び税の公平・公正を確保する目的で、平成23年11月1日(土)から12月31日(土)までの期間、県税・市町村税滞納整理強化月間を実施します。
八重瀬町においては、ポスターの掲示、横断幕の設置、タイヤロク、夜間戸別訪問、滞納処分の集中実施、県との共同催告、窓口納税相談、短期併任等を実施いたします。
特に、短期併任については、那覇県税事務所の職員(親戚相盛光さん、玉城健さん、大村美枝さん、内山知洋さん、山本朝之さん、砂川祐矢さん、内間求さん)が、町税務職員として併任し、町民税、固定資産税、軽自動車税の徴収業務に携わることになり、10月13日、八重瀬町役場において八重瀬町職員短期併任委嘱状交付式が行われました(写真)。委嘱期間は、10月13日から翌年の1月31日まで、約4ヶ月間で、町税務課と連携して滞納処分を行います。
なお、納め忘れのある方は、早めに納めてください。

海を越え、ふるさとへ
ヤエセンチュ 交流を深める



八重瀬町 青年エイサー祭り

町内外から16団体が出演。糸満市や南城市などの青年会や保存会の演舞もあり、祭りに華を添えました。トリを飾った富盛青年会のエイサーでは、力強いパチさばきと見事な隊列を披露。躍動感あふれる演舞で観衆を魅了しました。また、祭りのフィナーレでは、5回目の節目で打ち上げられた花火が、八重瀬の夜空を彩りました。

「次世代に次ぐ八重瀬の伝統を」をテーマに八重瀬町青年エイサー祭りが10月9日、東風平運動公園陸上競技場で開催されました。同祭り実行委員長の野原銀次さん（富盛青年会）は「町内各青年会保存会の多彩な演目を披露し、八重瀬町のすばらしい伝統芸能をもっと多くの方に知っていただきたいです」と力強く挨拶をしました。



再会

中央公民館で開かれた催しには総勢約200名が参加。その内、海外から61名が参加し、ふるさとの親族や友人らと久々の再開を喜びました。

八重瀬町の伝統芸能である獅子舞や棒術、エイサーなどが披露され、会場に花を添えました。最後は、会場全員でカチャーシーを踊り、歓迎の熱が冷めやまぬうちに幕を閉じました。

出合い

南米やハワイ、アメリカ本土など、世界各地で根を張る県出身者やその子孫が「故郷へ戻り県民と交流を深める第5回世界のウチナーンチュ大会が10月12日から16日の日程で開催され、本町出身者が多数参加しました。本町においても、ふるさとを訪れたヤエセンチュの皆さんを温かく迎え交流を深めようと10月14日、「八重瀬町出身者歓迎の夕べ」が催されました。



海外参加者を代表して挨拶した東風平町人会 ヒノアイリーン スエコさん（ハワイ在住 県系3世）

「ハイサイ、グスーヨー。アロハ。今回多くの親戚や友人の皆さんにお会いできることをとても楽しみに参りました。祖母や両親たちの努力のおかげで、こうして海を越えて今日ここに立つことができます。沖縄にきたこと、地元である八重瀬町に帰ってくる機会があったことに感謝します」

町長のウクレレに合わせて参加者全員で「安里屋ユンタ」を合唱

本を贈呈した保久原淳次 ジョールジさん（ブラジル）

フィナーレはカチャーシー

具志頭村人会のkozásミアーリン イシアラさんより記念品の贈呈



八重瀬で気球舞い上がる

祭り当日の朝、八重瀬の空に気球が舞い上がりました。これは、明治から大正にかけて沖縄で郡長などを務めた斎藤用之助さんの子孫が橋渡し役となって実現したもので、熱気球を通じた交流を願う14代目斎藤用之助さんは「ゆかりの深い地で係留できて、先祖も喜んでくれていると思います」と笑顔で話していました。



「イPPER、ニフェデービル」

第5回世界のウチナーンチュ大会に合わせて帰沖した具志頭村人会が10月18日、役場に比屋根町長を訪ねました。kozásミアーリン イシアラさんら5人は「沖縄の人たちの心の温かさを強く感じました」と話し、具志頭歴史民俗資料館で祖先のルーツを学びました。